

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

- 期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
- 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	雇用・教育・昇進・福利厚生等あらゆる雇用条件・就業において差別をしておりません。					○			○		○						○	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・就業規則上に明確な記載があります。 ・相談窓口として直属の上司、顧問、常務、社長に相談出来る体制が整っている。 ・【予定】ハラスメント教育の実施					○			○								○	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・勤怠管理は出退勤管理システムを導入している。 ・時間外申請は完全な事前申告制の体制が確立されている。								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人労働者への労働環境(寮、生活面サポート)の整備をしている。 ・長期帰国との希望があった際には、業務の調整を行い、推進している。				○			○		○								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・【予定】安全衛生管理者の資格取得。 ・定期的に5S活動を行い安全で衛生的な社内作りに努めています。			○				○										
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	従業員へのフォローを心掛け、メンタルヘルスの良い職場環境維持に努めている。		○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・多様な人材が就業できる勤務体制を整えている。 ・ひきこもり支援相談士と連携を行い、雇用している。				○			○		○								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・1回/年、従業員の健康診断を実施し、従業員の健康維持に取り組んでいる ・【予定】やまなし健康経営優良企業認定制度を取得。 ・【予定】健康イベント年2回実施する。		○					○										
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・品質マニュアルに基づき、教育訓練プロセスを展開し従業員のスキルアップを図っている。 ・従業員のスキルアップなどのために、社外講習に参加機会などを積極的に与え、資格の受験料は会社負担としている。			○				○		○								
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃棄物削減のために、備品などは使い捨てではなく、詰替えタイプを使用している。						○	○	○
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	【予定】照明のLED化。					○		○	
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	空調設備は省エネ性能が高いものを使用しており、温度設定の管理などを徹底している。				○		○	○	
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	部材の調達における有害化学物質フリーのものを使用することを、取引先と共に進めており、調査等の対応を行い、適切な使用をしている。	○		○			○	○	
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	会社に使用する備品を調達する際には、環境に配慮した製品を積極的に使用し、生物多様性保全に配慮している。				○				○
環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境					○				
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	【予定】ISO-14001を取得。	○		○	○		○	○	○
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境							○		
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境					○			○	
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境							○	○	○
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境				○			○	○	○
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	【予定】コンプライアンス研修の実施。								○
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	【予定】コンプライアンス研修の実施。								○
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	【該当無し】自社開発製品なし。				○	○			
公正な 事業慣 行	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報を適切に管理するための体制を整備し、適切に管理を行っている。								○
	【紛争誠物】 ・紛争誠物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会									○
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスマント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	パートナーシップ構築宣言への登録。			○		○	○	○	○

28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	品質マニュアルに製品安全を明文化し、製品安全に関する製品・プロセスを運営管理している。			○								○			
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	【予定】ISO9001を取得。											○			
30 製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○					○	○	○	○
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32 社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・【予定】地域社会との連携を行い、体験教室やお祭りを実施し存在価値を高める。 ・廃棄物の月1回段ボールの無償廃棄の実施。				○					○	○	○	○	○	
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・【予定】会社周辺の清掃活動。 ・【予定】フードバンクへの寄付活動。 ・【予定】自動販売機の売り上げの一部を寄付。				○					○		○	○	○	
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済							○	○		○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	【予定】法令順守の徹底を社内に呼び掛け、周知していく。													○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・「経営理念」、「活動方針」を明文化し 年度目標がトップダウンの形で従業員に説明されている。						○	○						○	
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会															○
38 組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会															○
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済															○
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会															○
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会														○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○	○	○		○	

【その他独自に行っている取組】